

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月17日～平成24年5月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10768	<p>使用済燃料再処理について、その最終的な技術開発の早期完成と、その後の再処理事業の着実な実施が大切。</p>	<p>(1)原発使用済燃料再処理の最終的な技術(ガラス固化技術)開発を進めるべき。これにより完成された再処理技術は、福島第一原発に残るデブリの処理に不可欠な多くの知見をも提供することが期待される。(2)一人当たりで多い場合10億円もの教育・訓練費で育成した数百人の再処理の技術者集団を休ませずに再処理実務につかせることが重要。彼らを休ませることは、彼らの技能・技術の退化となる。この技術者集団がいるうちに、併せて直接処分のための技術開発も行うべき。万一、再処理せずにこの技術者集団を散逸させたら、二度とこれ程のものを形成することは不可能。また、この技術者集団に直接処分の技術開発だけをさせようとしても、本気になって取り組むことの可能性は望み薄。むしろ米国、仏国、中国等で、彼らの技術を活かそうとする可能性が濃厚。人類の将来のエネルギー開発の為に一生取り組もうとして集まり、形成された技術者集団を軽視してはいけない。(3)使用済燃料の直接処分は、これから始められるものであり、高レベル放射性廃棄物と大量のウランとプルトニウムを混ぜたままで処分したものが、地中でどのように変化するのか、少なくとも100年間はかけて確認すべき。従って、直接処分を開始するまでの100年間は、日本の各地で使用済燃料をプールやキャスクで保管するが、取り扱い易いガラス固化体とは違って常に危険な状態での保管となる。このリスクは誰がどの様に担うのか。再処理をやめるといふのならそれを決定したものが責任をもってそのリスクを担うべき。(4)再処理で発生するウラン及びウラン・プルトニウム混合酸化物は、原子炉で燃焼させられないものについては、厳重に保管しておくべき。単体としてのプルトニウムを保持するものでないことを主張すべき。なお、MOX燃料として米国に売却する方策も検討すべき。米国では三十数年ぶりで新規原子力発電所建設の許可がなされたところ。</p>
10769	<p>原子力発電所の問題点を直視せず、目先の保身と利益を第一に考え、過ちを正当化している原発推進者。福島の方々を他人事のようにしか認識できていない。</p>	<p>未来のために原子力を作った事は否定しませんが、明らかに間違っていたとわかっても自身の保身のために問題を見て見ぬふりをするのは人間として恥すべき事だと思います。</p> <p>後先を考えず、プルトニウムを大量に保有し、プルサーマルという原子炉の安全を低下させる愚策を実行しなければならない事。福島に今津波が来たら大変な事になってしまうのに、なにも対策をとっていないこと。 原子炉が老朽化してもコストをケチリ、限界以上に使い続ける実態。 原子力は大量の海水を温め続け、海の生物を犠牲にし、海水からCO2を大量に出している事。 原子力を使う為に大量の石油を使うこと。 事故が起きた後の徹底した対策やマニュアルができていないのに目先の事に目がくらみ、再稼動を進めている事。(実際福島を放置状態) 少量の放射能が良い影響を与えるところが悪い影響を与える事は、長崎と広島でのアメリカの調査で明らかにされているのに、それを隠し、原子力を正当化させる為に使う材料にしている。</p> <p>私は素人です。でも本を読んだりニュースを見たりして、素人でもあきらかにわかるほどの愚行が平然と行われている現実を知りました。経済よりも安全を優先すべき。(長期的に見て金食い虫の原発が経済により影響を与えるとは思えませんが)こんなシンプルな事もわからず、過ちを正当化して原発に依存している。 なぜ現実を見ないのですか？ 現実を受け入れて初めて問題は解決に向かっていくのですよ？ 人間としての心、信念を完全に忘れてしまったのですか？ 今が良ければ、自分さえよければそれでいいのですか？ 日本国民全員で現実を受け入れ、問題を解決していかなければならないと思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月17日～平成24年5月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10770	非核保有国で唯一の再処理事業の実施国という権利を与えられている国際社会からの信頼に応え、再処理事業を着実に実施すべき	日本は世界の中の非核保有国で唯一認められた再処理事業実施国である。この権利は、国際社会が日本という国を信頼して認めたものである。その国際的信用に応えるということは、最後まで技術開発を行うとともに、少なくとも六ヶ所村の再処理工場の運転を実現することにある。それを途中でやめるということは、数十年間に亘る長い間の国民の努力と技術の結晶を破棄するものである。しかもその理由が、原発使用済燃料の再処理実施と直接処分実施に必要と思われる極めて単純なコスト計算結果を大きな根拠としようとしている。直接処分はやっとならフィンランドで実施されようとしている程度なのに、そのコスト試算がどの程度信頼できるものかも不明である。いずれにせよ、国際的な信頼とか国際的な期待は、単純にお金に換えられるものではないはず。国際的な視野を重視しながら日本国として国際社会における義務をしっかりと果たすべき。海外で日本の為に働いている多くの日本人の立場もよく考えるべき。再処理事業の中止や停止を決定するべきではない。再処理事業を必ず実施すべき。
10771	再処理と直接処分との共存を選択肢とする場合、それぞれの研究開発の具体的な目標と期日を明確にすべき。	再処理と直接処分との共存を選択した場合、国の政策が定まらない中で研究開発を進めることとなるが、目標を失うことで、結局、両方とも研究開発が進まず、いざ必要な時に使い物にならなくなることが懸念される。 従って、現時点で将来的に再処理か、直接処分か、決めないとしても、研究開発の具体的な目標と期日は決める必要がある。何時までに、どのような研究成果が必要か、これらの研究成果などを踏まえて、再処理か、直接処分か、いつ決めるのか。当然、これらの具体的な目標と期日は、再処理や直接処分が必要となる時に間に合うように現実的なスケジュールとする必要がある。
10772	(削除)は委員失格であり、直ちに委員から外すべき。	(削除)と(削除)との対談記事を拝見しました。内容は、電力や原子力関係者の悪口であり、憶測と思い込みが大半を占めており、表に出すような内容ではない。井戸端会議レベルの内容。このような低俗な発言を行う(削除)は大綱策定会議の委員として不適切。日本の重要なエネルギー政策を議論する委員の立場で発言するような内容ではない。今後、何を発言しても信用できないことから存在意義がない。(削除)は、責任ある立場であることを全く理解できていない。これは非常に重大な問題であり、(削除)を直ちに委員から外すべき。政治家であれば問責決議、不信任決議が適当。また、これまでの(削除)の発言は全て抹消すべき。日本の未来に汚点を残すな。 ※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。
10773	原発稼働について	原発の稼働について、闇雲に反発するのはどうかと思っております。現在まで日本は内需の方へようやく目をむけようとしたのにあの忌まわしい震災が有り、職場も無く、言葉のグローバル化がピックアップあされ、人は皆海外、特に技術者が多く、このままでは日本は無くなると危機感があります。で原発の反対の意見は良く分かりますが、それに頼ってきたのも事実です。最近特に皆起きてから騒ぎ変な社会になり、困っているのにそれをとめる、悪循環です。 やはり国原発稼働は日本で内需をあげるために不可欠です。電気の会社は日本では生産あきらめると....それがどうゆうことかよく分かって欲しいです。 みんなが目覚ますような、もっと日本復活さすような強いリーダーシップで統合お願いしたい！！ 限定的な稼働も賛成です！！

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月17日～平成24年5月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10774	原子力発電は、もう止めるべき。	地震や津波、テロに対する安全対策や使用済み核燃料の処理、貯蔵を含めると、火力発電よりも遥かに大きいコストがかかり、またひとたび福島第一原発事故のような大事故がおこれば、被害は日本国内だけでなく世界の自然環境をも汚してしまいます。今回の福島第一原発事故および国内原発全停止を機会に、危険でコストもかかり過ぎの原子力発電は止めて、廃炉に向けて全力を尽くすべきです。
10775	既存の原子力による廃棄物の処理、および安全なエネルギー源としてトリウム熔融塩技術を推進するべきだ。徐々に自然エネルギーにシフトしてゆくのは良いと思うけれども原子力全廃は良くないと思う。	既存の原子力の技術体慶は廃棄物の処理や燃料の確保の問題で既に行き詰まっている。そこで有望なトリウム熔融塩技術を開発する必要がある。 原子力エネルギーは現時点では日本では国民感情の上から難しい面もあるだろう。しかし日本がやらなくても中国も韓国もベトナムもフィリピンもロシアも全て原子炉を使用すると思われる。 自国で事故がおこらなくてもこれらの国で事故が発生すれば被害は同じだ。「臭いものに蓋」といった消極的な考え方ではこの問題は解決できない。自国でも多少開発を続けながら周辺諸国と協力体制を築き、安全性を確保するべきであろう。また核技術も宇宙時代には必須になると思われ、核技術者の養成も一朝一夕ではできない。 自然エネルギーは気まぐれで、突然エネルギー生産が止まってしまうという事態もありえる。このような事になると国民生活は大混乱するので、自然エネルギーから数年間のエネルギー備蓄が可能になるまでの期間は総必要電力の20～40%程度はトリウム原子力で賄うべきだと考える。
10776	金もらってる委員の言ってることなんか信用できるはずも無い。 コンドウはやくやめろ。 (削除)、(削除)もお前らの出る幕はなし。	(削除) ※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月17日～平成24年5月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10777	<p>原子炉をすべて廃炉にしてください。</p> <p>福島第一の原子炉の廃炉に向けて全力で行ってください。まだ完全に終焉していません。</p>	<p>原子炉をすべて廃炉にしてください。日本は地震が多発する国です。</p> <p>想定外 の名のもとに、これ以上放射能を 自国および地球全体にばらまかないでください。</p> <p>負の遺産を子ども達世代に残さないでください。いいえ、放射能の物質によっては、半永久的に後々の世代まで負の遺産が日本や世界を苦しめます。</p> <p>このような事態に、私達世代は責任を持つべきです。</p> <p>一刻も早く、もんじゅを含めた原発施設を廃炉にしてください。</p> <p>私たちは、自分の国の土や 海や 川や 森で育てた 今、自然にある 恵みを楽しむ喜び・権利を原発事故によって奪われました。</p> <p>今まで原発に使われたお金と知恵と経験を、どうか原発以外のエネルギー開発に使って下さいませよう心からお願い申し上げます。</p>
10778	<p>すべての原子力発電所は停止すべきだと考えています。すでに、私たちの国は放射能を撒き散らしています。そして、事故を起こした福島第一原発を安全化することもできていません。もう原子力をあきらめるべきです。</p>	<p>日本は被爆国であり、どの国よりも一番被ばくの恐ろしさを知っていたはずだと思います。今回は、自らの国の施策で数えきれない被爆者を出してしまっています。人間だけではなく、植物や動物たち、周辺の海や隣国にも大きな影響が出ていると思います。私は友達とよく「いつまで生きられるかわからないね、次の地震でどこの原発がどうなるか」「子どもはどうなるんだろう」と話し合っています。この地震大国に、止めることのできない原発を、作るべきではなかった。どんな理由があろうとも、自らの国を傷つけて再起不可能な状態へ持ちこむ可能性のあるものを作るべきではなかったと思います。</p> <p>この国の主権が国民にあるなら、国は国民を守る責任があるとするなら、原発をやめるべきだと思います。また、他国の事例を調べてみると、自然エネルギーへの転換可能性を感じます。波、太陽、地熱のエネルギーが開拓されていないのはおかしいことだと思います。自然を大切に暮らしてきた日本の文化を思い出す時期が来たのではないのでしょうか。</p> <p>また、私たちが余分に使ってしまったエネルギー消費を、一度立ち止まって減らしていてもいいと思います。「少し我慢して下さい。よりよい国にします」と約束してくれる政府であってくれれば、と希望します。きっと、政府のなかにも「普通に考えたらやめるべきだ」とわかっている人たちがたくさんいるのでは？と思っています。どうか、「ごく普通の」判断をしてほしいと思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月17日～平成24年5月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10779	避難を望む住民への財政援助。東電にきちんと事故の補償をさせる。全原発を廃止し自然エネルギーに転換。経済や産業や生活のあり方を見直す。瓦礫は全て原発周辺で処理。事故の実態や放射能に関する正しい情報提供。	原発事故から1年以上が過ぎた今も、事故は収束しておらず、不安定な状態が続いています。収束宣言は取り消し、常に正しい情報を国民に知らせてください。そして放射能の影響の強い、子供達や妊婦さんを最優先に、避難したくても補償がなくてできずにいる人々に一刻も早く援助してください。東電にはきちんと事故の責任をとらせ補償をさせてください。事故調査も充分できていない中での再稼働の動きは言語道断です。今回の事故はこれまで安全だと言われていた原発も事故を起こす可能性があること、特に地震が頻発する日本においては原発は大変危険であることを証明しました。今度事故が起これば日本は立ちゆかなくなります。原発が必要なほどエネルギーは必要だろうかということを見直す時が来ていると思います。50年前の日本に戻ることは可能だと思います。政府が率先して、財界、経済界、国民にエネルギーの節約や自然エネルギーへの転換を進めてください。必要であれば、イタリアのように国民投票で原発の是非について、充分議論を尽くして、国民の意識を高めることも大いに意義があると思います。まだまだ国民に対しての情報提供は不十分です。放射性廃棄物の問題1つとっても、これほど深刻な問題が国民にほとんど知らされていないことが現状ではないでしょうか。この先100万年とも言われる放射性廃棄物の保管について、子供達にまで責任を負わせることになるのに、文部省から出されている放射能副読本の内容はあまりに稚拙です。子供達にも事故の実態や放射能について考えさせる内容のものに変えてください。また、今、瓦礫の問題が全国各地で起こっています。放射能を全国にばらまくことにより、安全な場所がどこにもなくなります。放射能は事故の起こった原発周辺で処理できるはずです。
10780	原子力発電に、はんたいします。 自然エネルギーに、シフトしていくべき。 ふくしまはこれから、大変な運命を背負うことになりました。 ただちに、廃炉のぞみます。	安全神話は崩壊しました。 直ちに、次世代にむけて、自然エネルギーに、舵をきるべき。 廃棄物は、一体何処にすてるのですか？ 次世代に、そんな、府の遺産を、これからも残すつもりですか？ 日本は今危機にあります。 今舵をきらないで、いつやるのか。 絶対に、再稼働はゆるしません！
10781	原子力発電について	原子力発電所をこれからも動かすと、処理に困難な廃棄物を残すので、もう動かさないでほしいです
10782	原子力発電を行う上で出た大量の放射性廃棄物の処理が将来の子どもたちに持ち越すのであれば、即中止し、廃炉にしてください。	自分たちが出したごみは自分たちの代で処理が完了しなければなりません。出したものはちゃんと片付けなさいと教えてもらったはずです。現在では原子力よりも安全で効率的な発電も出てきています。ぜひ未来へ繋がる希望のある発電にお金を使ってください。みんなが協力します。1番原子力の被害に遭っている日本がいまだに経済のために子どもたちの未来を奪っていることが悲しいです。しっかり現実を見極めて大人たちがみんな子どもたちのための国づくりをしていきましょう。まだ、変われると信じています。まずは、福島の子どもたちを助けることに全力を尽くしましょう。みんな良かれと思ってやってきたと思いますが、今回の原発事故でみんな気づいたと思います。そして日本が世界に向けて発信しましょう。「いままでありがとうございます。そしてさようなら原子力発電」と、すると世界からほめてもらえるでしょうね。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年5月17日～平成24年5月23日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10783	日本は、東日本大震災の東京電力福島第一原発で大きな事故があり、脱原発の方向に政策を転換するべきです。世界でもいち早く自然エネルギーやスマートグリッドを取り入れて、最先端の電力政策を実現するべき。	日本は、東日本大震災の東京電力福島第一原発で大きな事故があり、周りの地域、人々、農作物、畜産物、海産物に甚大な汚染が広がっています。政府や、東京電力は、避難地域をひろげて、もっと後半に被害を補償してほしい。大阪では、福島県から指定された避難地域の方、自主避難の方にあいました。子供の被曝を大変に心配されていますし、内部被曝についてとても気にしている方がたくさんいました。 ですから、今回の事故で汚染された放射性廃棄物を含む、がれきの広域処理も即刻中止してください。 日本は、これだけの事故があったのですから、脱原発の方向に政策を転換するべきです。日本に原子力発電が導入された経緯も、アメリカの圧力があったのでしょうか。原子力発電の事故補償に関する法律も、保障する主体が明記されておらず、アメリカの法律に比べると不十分と聞きました。 方向を転換して、世界でも最先端の電力政策を実現するべきだと思います。
10784	原発は動かさないでください	福島原発が爆発したので、また爆発します。 ウランなど、廃棄、武器に余りあるからです。
10785	後世への被害を最小にするため、すべての原子力発電所をただちに廃止してください。	後世への被害を最小にするため、すべての原子力発電所をただちに廃止してください。